

【NEWS RELEASE】

2020年12月2日

SMBC日興証券株式会社

エネクス・インフラ投資法人のグリーンエクイティ引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、エネクス・インフラ投資法人(執行役員:松塚 啓一、本社所在地:東京都千代田区、以下「本投資法人」)が発行するグリーンエクイティ^{※1}(以下「本グリーンエクイティ」)として発行する投資口の引受けにおいて、単独グローバル・コーディネーターを務めましたのでお知らせいたします。本投資法人によるこの度の新投資口発行及び投資口売出しは、投資法人初となるグローバル・オフリングによるグリーンエクイティとしての投資口の発行となります。

本投資法人は、その基本理念として、二酸化炭素(CO₂)をほとんど排出しない地球にやさしい再生可能エネルギーの普及・拡大を通じて、地球環境への貢献と持続可能な社会の実現を目指すことを掲げています。本投資法人及びエネクスグループ(伊藤忠エネクス株式会社並びにその子会社及び持分法適用会社)は、上記の基本理念に基づき、ESGへの各種の取り組みを継続的に実施しています。

今般、本投資法人は、持続可能なグリーンプロジェクトに係る資金調達の実施のために、グリーンファイナンス・フレームワークを策定し、当該フレームワークに関して、株式会社日本格付研究所(JCR)より最高ランク「Green1(F)」のグリーン評価(格付)^{※2}、DNV GLビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より「セカンド・パーティ・オピニオン」^{※3}をそれぞれ取得しました。本投資法人は、国内外の多数のESG投資家に対して投資機会の提供を行い、機関投資家層の拡大を企図し、投資家層の拡大を通じた本投資口の流動性及び本投資法人の時価総額の向上による投資主価値の向上を目指すことが可能となるものと考え、今般、本グリーンファイナンス・フレームワークに基づき、グリーンエクイティとしての新投資口発行を行います。

当社では、2018年9月に「SDGs ファイナンス室」を新設する等、環境問題や社会問題の解決に資するファイナンスニーズの捕捉及びESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンファイナンス及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンエクイティの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

- ※1 本投資法人が策定し第三者評価を取得したグリーンファイナンス・フレームワークに則って発行される本投資口を「グリーンエクイティ」と名付け、かかる呼称で表すことがあります。
- ※2 JCR による当該評価はあくまで本グリーンファイナンス・フレームワークに対する評価に過ぎず、グローバル・オフリングの対象である本投資法人の投資口に付された評価ではありません。本グリーンファイナンス・フレームワークに基づく個別証券、個別債券又は個別借入につきグリーンファイナンス評価を付与する場合は、別途評価を行う必要があります。
- ※3 DNV GL ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社による当該意見表明はあくまで本グリーンファイナンス・フレームワークに対する意見表明に過ぎず、グローバル・オフリングの対象である本投資法人の投資口に付された意見表明ではありません。

以 上